



がんは大人だけの 病気ではありません

小児がんの治療の多くは、成人よりも強い治療をします。

「子どもは小さな大人ではない」という考え方のもと、小児がん特有の治療戦略と、長期的な健康への配慮が必要とされています。

小児がんとは、0～15歳未満の子どものがんことで、年間発症数は約2,500人です。小児がんの種類は多いのですが、治療に当たる専門家は多くありません。

小児がんの8割は治る病気になりました。しかし悪性脳腫瘍など治療成績が向上していない病気があり、2割の子どもたちは亡くなっています。

成長期に強い治療を受けるため、大人になってから晚期合併症と呼ばれる症状が出ることもあり、治療後も長期のフォローアップが必要です。

社会の理解が広がるようにご協力をお願いします。

9月は世界小児がん啓発月間です

小児がんの啓発カラーは「ゴールド」です。

小児がんに苦しむ子どもたちと、

彼らに必要な医療やケアと研究に

「輝かしい光をあてる」という意味がこめられています。

日本では、Global Gold September Campaign (世界小児がん啓発キャンペーン) が2021年より始まり、9月には全国各地でゴールドライトアップや各種イベントが実施されています。

認定NPO法人キャンサーネットジャパンは Global Gold September Campaignスマイルアクションへの協力団体です。



あなたにもできる小児がん支援～ご寄付のお願い

左の二次元コードから簡単に銀行振込やクレジットカード・PayPay・Amazon Payでお手続きできます。

キャンサーネットジャパンの
小児がん支援プロジェクトは、
皆様のご寄付で実現しています。

「小児がん」に関する動画・冊子の公開

専門医や研究者が分かりやすく解説する「小児がん」に関する動画・冊子を無料で公開しています。

<https://www.cancernet.jp/cancer/childhood>





小児がん、大切な5つのこと

知ってほしい5つのポイントがあります。



それぞれのポイントについての詳細は、キャンサーネットジャパンの小児がん啓発ページをご覧ください。

小児がん情報サイト

<https://www.cancernet.jp/cancer/childhood/child-cancer>



1

小児がんを 早く発見しましょう

小児がんに検診は有効ではありません。

いつもと違うと感じたらお医者さんに相談することが大切です。



2

専門の医療機関に 相談しましょう

小児がん専門の拠点病院、連携病院が全国にあります。



3

長期にわたる フォローアップが大切です

治療終了後も定期的なフォローアップのために

検査などを受ける必要があります。



4

小児がん経験者に 理解を示しましょう

治療後、大人になっても、

小児がんの治療による晚期合併症があることを知ってください。



5

ひとりでも多くの子供を 救うために

いまだ2割の小児がんの子どもが亡くなります。

研究開発のための寄付金が必要です。

あなたにもできる小児がん啓発活動

ゴールドリボンを胸につけて、啓発を (小児がんの子どもたちを応援) お願いします



ピンバッジの収益は小児がん啓発のために使われます。
ピンバッジは、オンラインショップ(下記二次元コード)からお買い求めいただけます。



キャンサーネットジャパンオンラインショップ
<https://cancernetjapan.shop-pro.jp/>

レモネードスタンドを開催して 小児がん支援をしませんか?

レモネードスタンドへの寄付は、主に小児がん治療成績向上を目的としたプロジェクトに活用されます。



レモネードスタンドジャパン
<https://www.lemonadestand.jp/>

キャンサーネットジャパンはレモネードスタンドジャパンの運営事務局をしています。
レモネードスタンドを開催してみたい方はWEBサイトをご覧ください。
<https://www.lemonadestand.jp/hold>

がんを「知る」「学ぶ」「集う」



認定 NPO 法人キャンサーネットジャパン <https://www.cancernet.jp/>

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-10-2 お茶の水 K&K ビル2F TEL:03-5840-6072 (平日 10:00-17:00) MAIL:info@cancernet.jp